2026 年 11 月 12 日

各位

RS ホールディングス株式会社

渋谷区、東急不動産及び RS ホールディングスが連携協定を締結

～国内外の企業・投資家との連携を通じ、渋谷区の都市価値向上、国際競争力向上を推進～

RS ホールディングス株式会社（代表取締役社長：若林 要、以下「RS ホールディングス」）は、渋谷区（区長：長谷部 健）及び東急不動産株式会社（代表取締役社長：田中 辰明、以下「東急不動産」）と、渋谷区の都市価値向上及び国際展開に関する連携協定（以下「本協定」）を締結しましたことをお知らせいたします。

本協定により、RS ホールディングスは、渋谷区、東急不動産と共に、国内外の企業、投資家等との連携のもと、まちづくり等のハード面及びスタートアップ、文化・コンテンツ等のソフト面の両面から渋谷区の都市価値の向上を図り、渋谷区の国際都市戦略の推進に向けて連携・協力してまいります。

1. 連携協定の背景と目的

広域渋谷圏は、ファッション・音楽・コンテンツ産業の発信地として世界的な知名度を有するとともに、スタートアップや IT 企業が集積するイノベーション拠点であり、緑豊かな環境をあわせ持つ職・住・遊が隣接する多様性あふれるエリアです。

*広域渋谷圏：東急グループが渋谷まちづくり戦略において定める、渋谷駅を中心とした半径約 2.5ｋｍ圏内のエリア

こうした多様性がもたらす広域渋谷圏の強みをさらに発展させ、国際的な都市競争力を高めていくためには、国内外の企業・投資家等との連携を深め、新たな事業機会やパートナーシップを創出していくことが重要となります。RS ホールディングスは、金融・アセットマネジメント領域における知見と、国内外の金融機関、事業会社、投資家等とのネットワークを活かし、多様な関係者をつなぐことで、新たな事業機会の創出や連携の促進に取り組んでまいりました。

本協定に基づき、RS ホールディングスは、渋谷区と国内外の企業・投資家等との接点を広げるとともに、スタートアップをはじめとする多様な分野における国際的な連携を促進し、渋谷の発信力を活用した国内外での新たな取り組みを推進してまいります。

2. 連携協定の内容

(1) 渋谷区におけるスタートアップの成長支援、国内外の企業・投資家等とのネットワーク形成及び海外展開

(2) 国内外からの人材、企業及び資本の呼び込み並びに投資機会の創出

(3) 渋谷区の文化、コンテンツ、都市ブランド及びまちづくり等を活用した都市モデルの国内外への展開、国際交流及び情報発信

(4) コンテンツ・ゲーム産業の振興並びに海外における新たな市場・地域の開拓及び事業展開に関すること

(5) クリエイティブテック分野における事業創出及び国内外の企業、投資家等との連携に関すること

■RS ホールディングス株式会社 概要

所 在 地	東京都港区六本木 6-3-1　六本木ヒルズクロスポイント 6 階
代 表 者	代表取締役社長　若林　要
設　　立	2019 年 6 月
事業内容	再生可能エネルギー発電事業、系統用蓄電事業、不動産ファンド事業、海外における再生可能エネルギーへの投資事業等、関連事業を営む会社の保有を通じたグループの統括・運営

■東急不動産株式会社 概要

所 在 地	東京都渋谷区道玄坂一丁目 21 番 1 号 渋谷ソラスタ
代 表 者	代表取締役社長　田中　辰明
設　　立	1953 年 12 月 17 日
事業内容	総合デベロッパー（都市開発事業、住宅事業、環境エネルギー事業、インダストリー事業、ウェルネス事業、海外事業、不動産ソリューション事業ほか）

＜本件に関するお問い合わせ先＞

RS ホールディングス株式会社 広報部
（TEL：03-6441-2946　MAIL：pr@rs-holdings.co.jp）

以上